



CimFAX FAX サーバ

IP 修正説明書

Mac

登録できない場合に CimFAX の IP を修正

ご注意

お客様のパソコンの IP アドレスと CimFAX の IP アドレスがそれぞれ異なりますので、下記の IP 修正方法は参考となります。パソコンに具体的にどのような IP アドレスを追加するかは CimFAX の IP アドレスのセグメント次第でございます。

CimFAX DHCP分割で正確なIPアドレスを取得できない場合、ランダムなIPアドレスになる可能性がございます。

この際は、パソコンにCimFAXのIPアドレスと同じセグメントのIPアドレスを追加してCimFAXにログインする必要があります。

1・サーバのライトが全て点灯しているかを確認してください。下図は例として、POWER、LINE、LAN、READY 四つのライトが点灯していることが必要です。

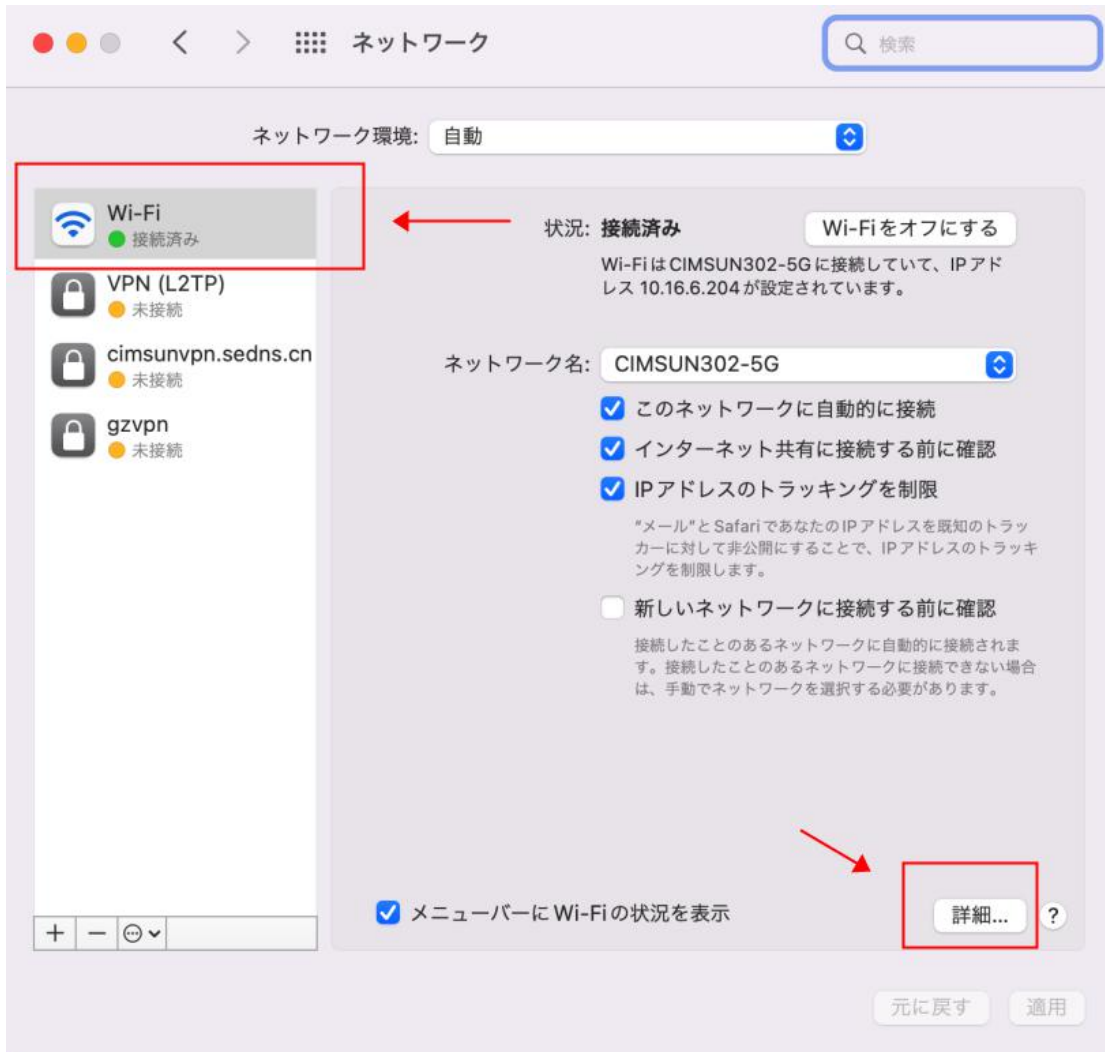


2・デスクトップの「設定」をクリックします。



3. 「ネットワーク」をクリックしてから、WiFi の「詳細」をクリックしてください。





4・この画面（TCP/IP）で使用中のパソコンの IP アドレスを確認することができます。

自分のパソコンの IPv4 アドレス、サブネットマスク、ルーター、DNS サーバーの値を記録します。

下記画面数値は参考となります。



IPv4 の設定を「手入力」に設定して、上記画面で記録した IPv4 アドレス、サブネットマスク、ルーターの数値を入力して、「OK」をクリックします。



5・処理方法：お客様のパソコンに CimFAX の IP アドレスと同じセグメントの IP アドレスを追加します。

①「ネットワーク」画面に戻ります。

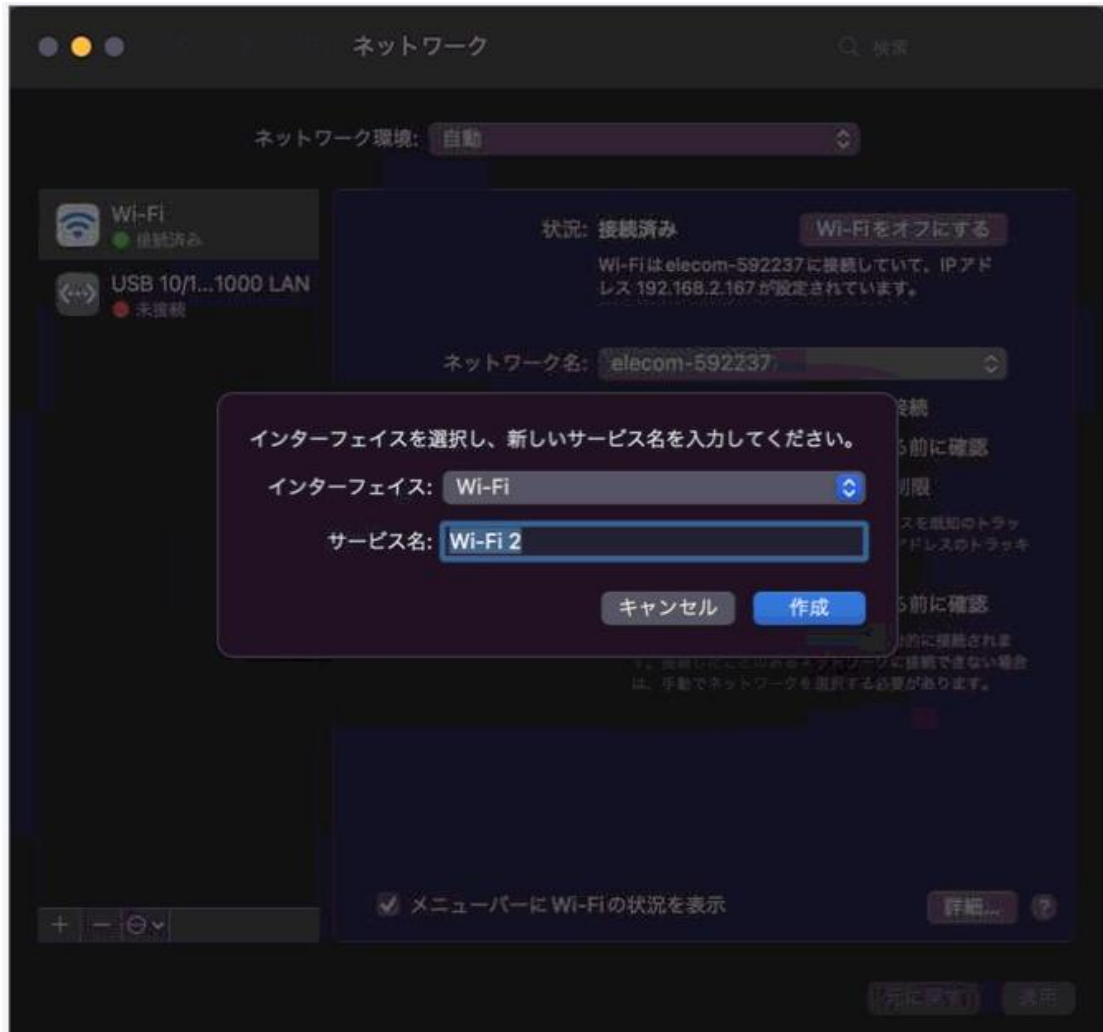
②「ネットワーク」画面左下の「+」をクリックしてください。



③インターフェースに「WIFI」を選択して、「作成」をクリックします。

作成した「サービス名：WIFI xxx」を選定して、右下の「詳細」をクリックします。

「TCP/IP」を選定して、IPV4 設定に「手入力」を選択します。



④ パソコンに CimFAX の IP アドレスと同じセグメントの IP を追加します。

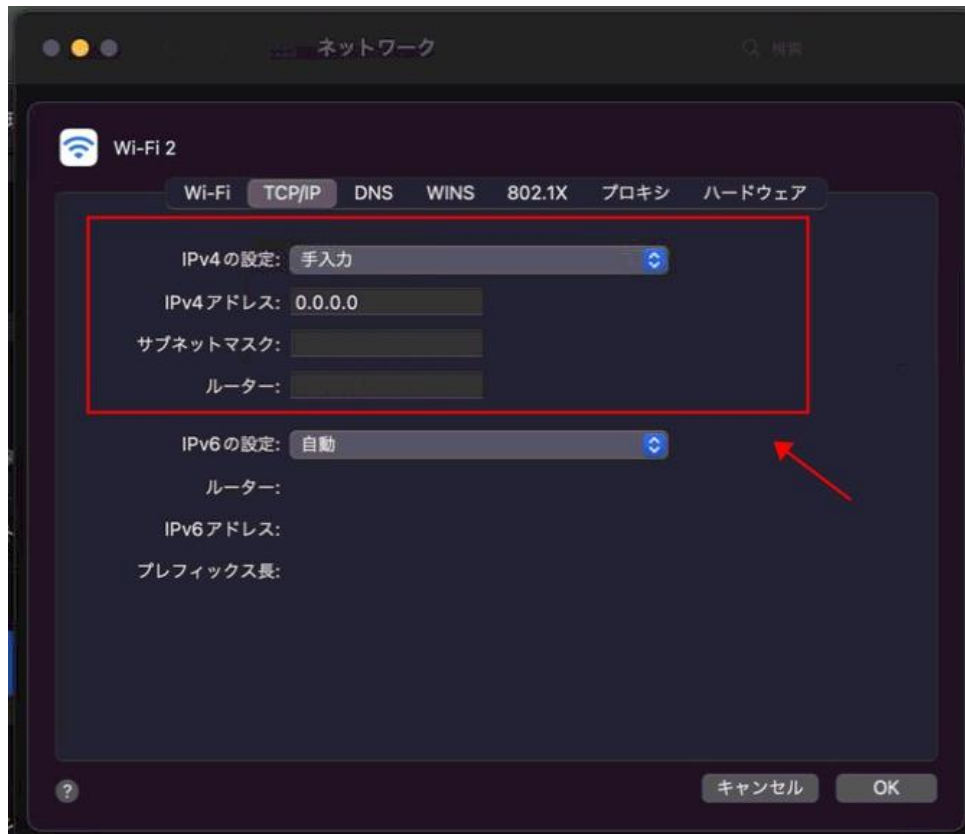
お客様の CimFAX の IP アドレスは 192.168.1.6 を例とします。

CimFAX の IP アドレス (192.168.1.6) と同じセグメントの IP アドレスの範囲は「192.168.1.X」で、X は $3 \leq X \leq 200$ (6 を除外) の間の任意数値です。

6 を除外する理由は、今から追加する IP アドレスは CimFAX の IP アドレスと競合させないために設定します。

サブネットマスクには「255.255.255.0」、または「255.255.0.0」を入力します。

例だと、「IP アドレス」の入力範囲は「192.168.1.X」で、X は $3 \leq X \leq 200$ (6 を除外) で、ここに仮に「21」を入力します。「適用」ボタンをクリックします。



もう一つ例をします。

お客様の CimFAX の IP アドレスは 169.254.88.67 を例とします。

CimFAX の IP アドレス (169.254.88.67) と同じセグメントの IP アドレスの範囲は「169.254.88.X」で、X は $3 \leq X \leq 200$ (67 を除外) の間の任意数値です。

67 を除外する理由は、今から追加する IP アドレスは CimFAX の IP アドレスと競合させないために設定します。

サブネットマスクには「255.255.255.0」、または「255.255.0.0」を入力します。

この手順④で具体的にどの IP アドレスを入力するかは、CimFAX の IP アドレスのセグメント次第です。お客様のパソコンのインターネット環境はそれぞれ異なりますので、この手順④の入力数値は必ずしもお客様の使用環境に対応出来るとは限りません。入力数値に不確定な場合は、入力する前に弊社のサポートセンター (jp@cimfax.com) にお問い合わせください。

これで、CimFAX にログイン出来るようになります。



CimFAX にログイン出来たら、「設備」-「ネット設定」を開いて、IP 修正を行います。



お客様のパソコンの IP アドレスは 10.16.7.91 を例とします。

IP アドレス：お客様のパソコンの IP アドレスと同じセグメントの IP アドレスを入力します。同じセグメントの IP アドレスの範囲は「10.16.7.X」で、X は $3 \leq X \leq 200$ （91 を除外）の間の任意数値です。

IP アドレス 2：0.0.0.0

IP アドレス 3：0.0.0.0

サブネットマスク：ページ 4 のパソコンのサブネットマスクの値を入力します。

ルーター：ページ 4 のパソコンのルーターの値を入力します。

DNS：ページ 4 のパソコンの DNS サーバの値を入力します。

最後に、「サーバに接続できない場合に今回の修正は無効にする」にチェックを入れて、「適用」をクリックします。

